| 学校番号 | 405 |
|---|---|

# 令和８年度　家庭科

| 教科 | 家庭科 | 科目 | 家庭総合 | 単位数 | ２単位 | 年次 | ３年次 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 使用教科書 | 「家庭総合」　（実教出版） | | | | | | |
| 副教材等 | ニュービジュアル家庭科　資料＋成分表 2025　（実教出版） | | | | | | |

## 1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

〇家庭生活に関心をもち、積極的に取り組みましょう
・生活の様々な現象や課題をワークショップや演習等を通して考え、理解を深め知識を身に付けます。友だちの考えを知り、多様な考え方を学び、自分の考えをもちましょう。
・実践的・体験的な学習を通して、科学的な理解に基づいた確かな技術を身に付けます。
・学んだことを自分の生活の問題として捉え、よりよい生活をめざします。

## 2　学習の到達目標

a. 人間の生涯にわたる発達と生活の営みを総合的に捉え、家族・家庭、衣食住、消費や環境など、生活を主体的に営むために必要な基礎的な理解を図るとともに、それらにかかる技能を身に着けるようにする。
a. 家庭や地域及び社会における生活の中から問題を見いだして課題を設定、解決策を構想・実践、考察するなど、生涯を通して生活の課題を解決する力を養う。
c. 様々な人々と協働し、地域社会に参画しようとするとともに、自分や家庭、地域の生活を主体的に創造しようとする実践的な態度を養う。

## 3　評価の観点及びその趣旨

| 観点 | a:知識・技能 | b:思考・判断・表現 | c:主体的に学習に取り組む態度 |
|---|---|---|---|
| 観点の趣旨 | 人間の生涯にわたる発達と生活の営みを総合的にとらえ、家族・家庭の意義、家族・家庭と社会とのかかわりについて理解を深め、生活を主体的に営むために必要な家族・家庭、衣食住、消費や環境などについて理解しているとともに、それらにかかわる技能を身に着けている。 | 生涯を見通して、家庭や地域及び社会における生活の中から問題を見出して課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に着けている。 | 様々な人と協働し、よりよい社会の構築にむけて、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、地域社会に参画しようとするとともに、自分や家庭、地域の生活を創造し、実践しようとしている。 |

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

| 学期 | 単元名 | 学習内容 | 単元(題材)の評価規準 | 評価方法 | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | 知 (a) | 思 (b) | 主 (c) |
| 1学期 | 自分らしい生き方と家族 | ・自立と共生<br>・ライフキャリア<br>・共に生きる家族<br>・家族に関する法律 | a:自立や男女の平等と相互の協力などについて理解できる。労働の意義や労働環境などについて理解できる。結婚、家族・家庭の多様化や、変化する役割について理解できる。家族に関する法律についての知識を身につけている。<br>b:図表などから家族の形、家庭のあり方や役割、時代とともに変化した背景について読み取り、家族のあり方や役割について考えを深め、表現することができる。家族・家庭に関する課題・問題点について、社会的な制度、労働環境などを考慮しながら原因を推測し、解決への考えをまとめ、討論やレポートを通して発表することができる。家族の変遷や家族・家庭の抱える問題・課題などについて、新聞や書籍などから情報を収集し、自らの考えをまとめることができる。<br>c:男女共同参画社会など、現在の社会的状況について、興味を持って知ろうとする態度がある。労働の意義や役割について関心を持ち、現在の家族・家庭が抱える課題を見いだそうとする。結婚、家族・家庭の形や役割について、自分とどうかかわっているのか、興味・関心を持とうとしている。 | ・定期考査・感想レポート | ・定期考査・実習レポート・グループワーク | ・授業観察・ワークシート・ファイル提出 |
| | 高齢者とかかわる | ・高齢社会に生きる<br>・高齢者を知る<br>・高齢者の自立を支える<br>・高齢社会を支えるしくみ | a:高齢社会の現状や高齢者の心身の特徴について理解している。高齢期を支える社会的な制度・しくみについて理解している。高齢者の生活における地域社会の役割、地域福祉の重要性について理解できる。<br>b:高齢社会の現状やその解決に向けて、新聞記事などを収集分析し、自分の考えをまとめることができる。高齢社会の現状や高齢者の生活を知り、高齢者の自立した生活とは何か、自分の考えをまとめることができる。<br>c:高齢社会の現状、高齢者の心身の特徴や生活について積極的に知ろうとしている。 | ・定期考査・感想レポート | ・定期考査・実習レポート・グループワーク | ・授業観察・ワークシート・ファイル提出 |

| | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 2学期 | ホームプロジェクト | 自由テーマ<br>・調査研究、個人発表 | a:家族の生活時間や、衣・食・住に関すること、ボランティア活動など、自分で関心のあること、また生活からみえる課題を探すことができ、それに対する具体的な解決方法を考えることができる。<br>b:自身の活動についてレポートなどにまとめることができる。<br>c:グループの考えを主体的に発表できる | ・レポート・グループ発表 | ・レポート・グループ発表 | ・レポート・グループ発表 |
| | 子どもとかかわる | ・子どもとは<br>・子どもの発達<br>・子どもの生活<br>・子どもをはぐくむ<br>・子どものための社会福祉 | a:子どもの心身の発達や生活についての知識を身につけている。子どもとの接し方、衣食住にかかわるものづくりなどの技術を身につけている。生命の尊さ、子育ての意義について理解することができる。<br>b:子どもの心身の発達、現在の子どもを取り巻く状況や子育ての環境について、課題を見つけ、解決への考えをまとめることができる。子どもの生活や取り巻く環境、現在の子育ての環境や国の支援策や課題などについて、情報を収集し、まとめることができる。<br>C:子どもの世界について、自分の子どもの頃を思い起こしながら、興味関心を持ち、子どもの生活について理解しようとする。生命の尊さについて、自分の現在と将来を結びつけながら学習しようとする意欲がある。子どもを取り巻く状況について現状を知り、課題を見つけ、解決に向けて考えようとしている。 | ・定期考査・感想レポート | ・定期考査・実習レポート・グループワーク | ・授業観察・ワークシート・ファイル提出 |

| | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 3学期 | 住生活をつくる | ・人間と住まい<br>・住まいの文化<br>・住まいを計画する<br>・健康に配慮した快適な室内環境<br>・安全な住まい<br>・持続可能な住まいづくり | a:住居の機能や気候・風土とのかかわりに関心を持ち、それらに適した住まいを理解している。日本の住まいの歴史や、住まい方の特徴について理解できる。家族構成やライフステージなどのかかわりから、平面図を読み取ることができる。住まいの機能や役割、ライフステージや家族構成などと住まいの関係について理解している。健康的な住まい環境における基本的な知識が理解できる。住まいの清掃やメンテナンスについて理解し、快適な生活につなげることができる。安全で快適な住まいや社会環境などの知識を身につけ、現在の住生活の課題についても認識できる。<br>b:日本各地の伝統的な住居について、建築的な工夫を見つけることができる。ライフステージと住空間の設計の関係、住環境との関係について考えを深めることができる。住まいの管理方法について、適切な清掃やその頻度を考え、判断することができる。安全な住まいや快適な住環境のための課題を見つけることができ、解決のための方策を考えて、レポートなどを通して表現できる。<br>c:住まいの文化や機能、住空間の計画や住環境について関心を持ち、快適な住まいづくりや住生活の創造に向けて意欲的に取り組もうとする。 | ・定期考査<br>・製作作品 | ・定期考査<br>・実習レポート<br>・グループワーク | ・授業観察<br>・ワークシート<br>・ファイル提出 |
| | 社会とかかわる | ・支えあって生きる<br>・共生社会を生きる | a:社会福祉の意味、現在の社会福祉の状況、社会保障制度のしくみについて理解できる。ボランティア活動の意義について理解できる。<br>b:社会福祉や生涯を通しての社会保障制度のしくみについて、現在の生活課題と関連させながら考えることができる。支えあう社会とは何かを主体的に考え、社会福祉についての考えをまとめることができる。社会において自分のできることは何かを考え、導き出すことができる。<br>c:障害を通しての社会福祉・社会保障制度のしくみや地域での支えあいのしくみを意欲的に理解しようとしている。社会の一員としての自覚を持ち、ボランティア活動や支えあう活動への興味・関心を持って調査や参加への意欲を持っている。 | ・定期考査<br>・感想レポート | ・定期考査<br>・実習レポート<br>・グループワーク | ・授業観察<br>・ワークシート<br>・ファイル提出 |

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度